

理事会だより

第 36 号 発行:平成 30 年 12 月 28 日

平成 30 年度第 7 回 (H30.12.11) 理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第 7 回の理事会は、理事 9 名中 9 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 7 回の議事は、報告 4 件 (事業実績/業務報告/監査結果報告書/B 級野菜市開催状況)、議案 3 件 (正会員の承認/第 9 回定時総会の開催/事務費規程の改定)、協議 2 件 (生涯現役促進地域連携事業/平成 31 年度事業計画書及び予算書) でした。

事業実績等について

10 月の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、4,301 万円でした。前年は 4,442 万円で、前年比 96%となりました。このうち派遣業務の実績は 774 万円となり、前年 (782 万円) とほぼ同額となりました。会員数は、10 月末日現在では、914 名(男 628 名、女 286 名)となり、前月より 32 名の増でした。

11 月の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、4,209 万円でした。前年は 4,154 万円で、前年比 101%となりました。このうち派遣業務の実績は 888 万円となり、前年(774 万円)に比べ増加となりました。会員数は、11 月末日現在では、916 名(男 628 名、女 288 名)となり、前月より 2 名の増でした。

監査結果報告書について

業務監査では、県連合がまとめた今年度 4 月～7 月の事故発生状況について検分した結果、当センターは他のシルバーに比べ発生件数が極端に多く、会員への再度の注意喚起を求められました。また、県内各センターの業務実績の比較においては、当センターの対前年比の落ち込みが大きく、その後の実績が回復基調に向かっているのか、今後注視していくとの意見でした。その他会計監査においては適正に処理されていることが確認されました。

第 9 回定時総会の開催について

センターの第 9 回定時総会の期日と場所に

ついて、次のとおり決定しました。

期日：平成 31 年 5 月 30 日 (木)

午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで
場所：ビッグハート出雲 白のホール

事務費規程の改定について

センターの財政状況は、平成 27 年度から事業収入の落ち込み並びに国及び市の補助金の減少により赤字決算が続いており、この間、管理経費等の縮減をはじめその他の取組を行ってきましたが、改善が見込まれないため、事務費率を改定し、収支の改善を図ります。

事務費率

【現行】 受注額のおおむね 10%

【改定後】 受注額の内、配分金に相当する見積額の 15%

適用は、平成 31 年 4 月 1 日からです。

生涯現役促進地域連携事業について

この事業は、国 (厚生労働省) が実施している事業で、今年度、市と検討・協議を行った結果、平成 31 年度からの実施にむけて、国の企画提案募集に応募することになりました。

応募、実施にあたっては、市、センター、商工団体、観光協会、社会福祉協議会等で構成する協議会が実施主体となり、その事務局をセンターに置く予定です。実施期間は、平成 31 年度から 3 年間の予定で、重点的に高齢者の就業機会の確保を図る業種として、観光事業、医療・福祉関係事業、卸・小売業を設定し、アンケート調査、セミナー、広報、個別相談等の事業を実施する計画です。

平成 31 年度事業計画書及び収支予算書について

各理事が内容を確認し、次回理事会で協議することになりました。

B 級野菜市について

B 級野菜市は、毎週水曜日 (9 時 30 分～11 時 30 分) に開催しており、引き続き開催していく予定ですので、会員のみなさんからの多数の出品をお待ちしています。

理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

定例理事会：2 月 12 日(火)(13:30-16:30)
センター会議室